



ネットイーグル株式会社

URL:<http://www.neteagle.co.jp>

◆本社

〒819-0001 福岡県福岡市西区小戸3-54-50
TEL : 050-3536-5961 (IP電話) FAX : 092-882-7556

◆中部テクノセンター

〒483-8213 愛知県江南市古知野町朝日165番地 ナガタニビル3階
TEL : 050-3538-0221 (IP電話) FAX : 0587-53-8830

◆新東京CADセンター

〒108-0023 東京都港区芝浦2-14-4 オア-ゼネクス芝浦5階
TEL : 050-3533-2894 (IP電話) FAX : 03-5443-3800

NET EAGLE

今、プレカット工場に求められる
梁成チェックと経済設計が同時にできる!



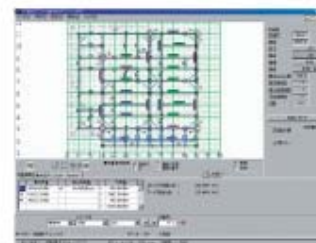
新商品 構造プレカットCADで動く

許容応力自動設計システム

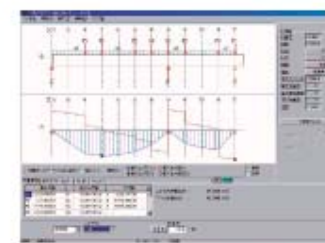
(定価：40万円/CPU) ※インストール費用は別途

品質確保促進法の施行以降、「構造材の梁成の決定根拠」の要求と、「集材への使用率」の増加は高まるばかりです。特に集材はヤング率など木材性能が確かであり数値も個々に明示されているため、今までのスパン表に基づく梁成の決定では経済設計と言えません。

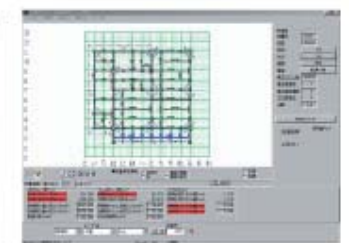
構造プレカットCAD上で動く新開発商品「許容応力自動設計システム」は、許容応力度計算（荷重計算）によって、梁成チェック（力学的根拠による証明）と、スパン表で決定された梁成を経済設計（最適設計）を行うもので、スパン表との梁成の差が色分けでCAD表示され、確認しながら簡単に最適化ができ「プレカット工場への要求ニーズ」に対応できるようになります。



■ 経済設計に役立つ色別の梁成チェック。



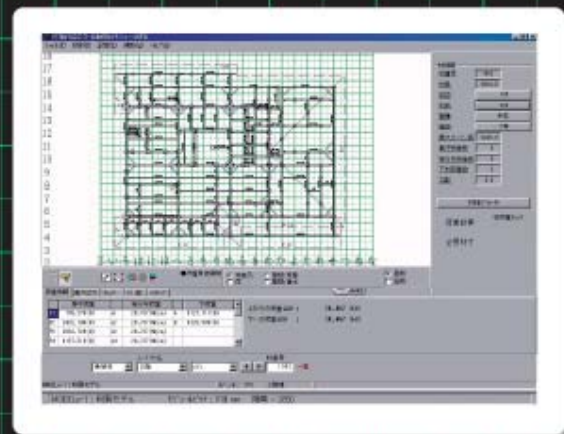
■ 梁の荷重状態をモーメント図で確認。



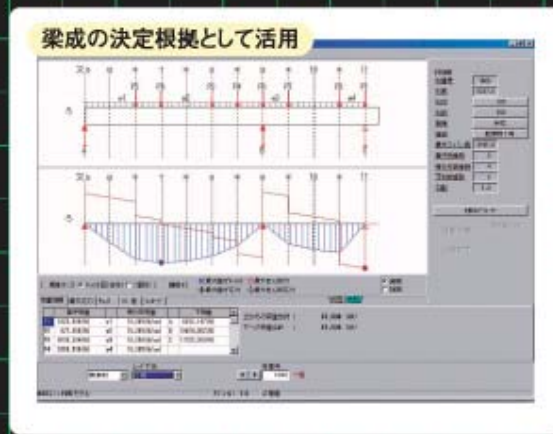
■ ひと目でわかるエラー表示。その場で材質を変更安全強度に修正できます。

許容応力自動設計システム

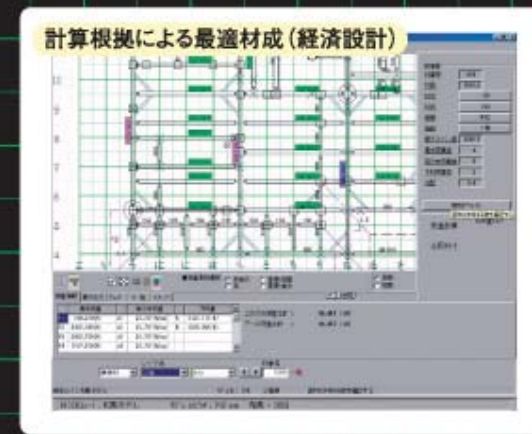
— 操作の流れ —



許容応力度計算
(荷重計算)



梁成のチェック
(モーメント図)



経済設計の設定

経済設計自動処理

